

分娩時の緊急対応について

緊急な帝王切開などの予測できない事態に備えて、より安全に対応するために近隣の産婦人科医師6人と連携をとり、医師が2人以上で手術にあたることのできるような体制づくりをしています。グループでは研修会なども行いながら、常に技術の向上を心掛けています。

和食中心の食事

入院中の食事に関しては、母乳のことも考えて和食中心のメニューになっています。産後の疲労や授乳の疲れを忘れるいい気分転換になるので、よりおいしく、見た目にも楽しめるように器にもこだわっています。



ソフロジー講座

DATA

- 住所 糟屋郡宇美町大字宇美3120
- TEL 092-933-8000
- FAX 092-933-8069
- http: //www.5d.biglobe.ne.jp/~lemonade/
- 院長 山崎 富三男(産婦人科)
- 副院長 山崎 邦子(小児科)
- 診療科目 産婦人科・小児科
- 診療時間 月曜・火曜・水曜・金曜
9:00~12:30
14:30~17:30
木曜 9:00~12:30 午後休診
土曜 9:00~13:00 午後休診
- 休診日 日曜・祝日
- 駐車場 30台



病室

MAP



スタッフの皆さん/副院長の奥様は小児科担当医です。ご夫婦での連携した診療が、お母さまと生まれてきた赤ちゃんをしっかりサポートします。

楽しく講習を重ねていくうちに、豊かな母性が育まれ、赤ちゃんを胸に抱く日があんどん待ち遠しくなつてきます。産後すぐに行われるカンガルーケアなども含め、当院では安全な出産とともに、赤ちゃんとお母さんのつながりや、母性の確立をとっても大切にしています。産後に続く育児が豊かになるように、全力でサポートしています。

母子同室

基本的には、出産したその日からお母さんの部屋に赤ちゃんをお連れします。もちろん、出産直後、精神的にも肉体的にも消耗しているお母さんのために、スタッフが万全の体制でサポートしていますのでご安心を。直接お話しはできませんが、お母さんが赤ちゃんの存在を肌で感じながら過ごせるようにと考えています。また、母乳に関しては産前・産後の指導やマッサージなどのケアを無料で行っています。

山崎産婦人科
小児科医院

小児科併設で、
妊娠中から産後の赤ちゃんの成長まで、
トータルにメディカルサポート



きれいに手入れがされているお庭には、色とりどりの花が咲きだれています。病室や、待合室からも見えるので、心が安らぎます。



産婦人科待合室



小児科待合室

小児科併設の山崎産婦人科小児科医院では、出産した病院でそのままだとを診てもらったことが、1週間~2ヶ月・6ヶ月・1年の乳児健診も無料で行われます。また、妊婦健診で上のおさんを連れてこられた場合も、小児科の待合室のおもちゃやすべり台で遊ばせながら待つことができ、お母さん方に大変喜ばれています。そして何より、母親に安心感を与えてくれるのが、必要ときには小児科医師が会いのもので、出産に臨むことができるといっていいです。無理な力を入らない出産を目指した、ソフロジーをお薦めしています。出産時のいきむ力が強ければ強いほど、おなかの中の赤ちゃんには負担がかかってきます。その負担をできるだけかからないように、経験豊富なスタッフの指導のもと、妊娠中からリラクゼーションができるイメージトレーニングを重ね、いきまずに産める状態に近づけていくのです。それと同時に赤ちゃんの胎動を感じながら

カンガルーケア

当医院では、産後すぐにお母さんの懐に赤ちゃんを入れて抱きかかえる、カンガルーケアを実施しています。母子の肌が直接触れ、温め合うことにより、赤ちゃんは心から安心することができ、母親は赤ちゃんに母乳をあげたいという母性が自然に湧いてくるといいます。このとき、お互いに生まれる幸せな感覚は、これから始まる育児に、きつといかたちでつながってゆくことでしょう。



座位分娩

腰に負担がかららずに、より自然な状態で産めるといわれる、座位分娩を実施しています。ちょうど椅子に座ったような状態で分娩することができ、医師やスタッフの様子など、周りの状況がわかり、より落ち着いて出産に臨むことができます。